

令和5年度 黒部市公募提案型協働事業 応募の手引き



募集時期
を変更!!

- 募集期間 令和5年2月1日(水)～3月3日(金)
※ただし事前相談受付期限：2月28日(火)まで
- 審査会 令和5年3月中旬頃予定
場所：黒部市役所
- 事業期間 令和5年4月1日～令和6年3月末までの必要な期間

黒部市 総務管理部 企画情報課
電話：0765 - 54 - 2115 FAX：0765 - 54 - 4461
E-mail：kikakujo@city.kurobe.lg.jp

< 目 次 >

I	協働とは？	2 ページ
II	事業概要	3～10 ページ
	1. 事業の趣旨	
	2. 募集する事業	
	3. 応募資格	
	4. 対象となる事業	
	5. 対象外となる事業	
	6. 補助金額	
	7. 事業の継続	
	8. 事業実施期間	
	9. 補助金の支払い	
	10. 審査・選考方法	
	11. 応募に必要な書類	
	12. スケジュール	
	13. 事業の周知・PR	
	＜参考＞令和4年度 採択事業	
III	記載例	11～15 ページ
	黒部市公募提案型協働事業提案書（様式第1号）	
	黒部市公募提案型協働事業計画書（様式第2号）	
	黒部市公募提案型協働事業収支予算書（様式第3号）	
	市民活動団体概要書（様式第4号）	

I. 協働とは？

協働とは、市民と行政が対等なパートナーとして、役割分担を明確にし、共通の目標に向かって連携、協力することです。

※ここでいう「市民」は、住民だけでなく、町内会やNPOなどの地域活動団体や企業、商店など、黒部市のまちづくりを担う全ての主体をさします。



Ⅱ. 事業概要

1. 事業の趣旨

地域の課題解決に向け、市民の皆さんの自由な発想を活かした事業提案を募集し、その提案団体と市が協働して事業に取り組むことにより、多様化する市民ニーズに対応し、地域の活性化を図るものです。

2. 募集する事業

募集する事業には、次の3つのタイプがあります。

(1) 市民提案型

黒部市総合振興計画のまちづくり方針※に沿うもので、市民が地域の課題解決等に向けた事業を、自ら企画・提案するものです。

※6つのまちづくり方針

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ①自然と共生し、安全で安心して暮らせるまちづくり | ②地域の活力を生み出す産業育成のまちづくり |
| ③都市基盤の充実した住みやすいまちづくり | ④健やかで笑顔あふれる、ぬくもりのあるまちづくり |
| ⑤豊かな心と生きがいを育み、人が輝くまちづくり | ⑥市民と行政がともに支えるまちづくり |

(2) 行政テーマ設定型

市が設定した事業テーマについて、課題解決に向けた具体的な事業を企画・提案するものです。

<令和5年度の事業テーマ>

① “人口減少社会への対応や関係人口増加のための取組”

移住促進につながる事業

- ・テレワークと農業体験等を組み合わせた関係人口を増加させるプロジェクトの実施
- ・放棄田を活用したお試し就農体験の開催、後継者不足の解消につながる活動
- ・多くの人々が本市へ訪れてくれるように生活者視点から見た本市の魅力をPRする動画の作成事業（学生・生徒との協働と3箇所以上の場所のPRが必要）等

② “安全・安心、生き生きとしたコミュニティづくり、地域で支えあい、高齢者がいつまでも元気な街”

地域のコミュニティの強化と地域防災力の向上につながる事業

- ・サークル等の活動により、介護予防、要介護度が改善する事業
- ・防災教室の開催など、地域住民の防災力向上と地域コミュニティの強化につながる活動等

(2) 行政テーマ設定型

③ “子育てしやすい街づくりとふるさと教育”

地域で子供を育てる事業

- ・子育てサロンやパパママ教室、母親サポート教室など、地域で子育てする事業
- ・地域で頑張っている人との接点、出会いの場を設けるなど、子供たちにふるさと愛が育まれるようなふるさと教育の事業

④ “デジタル化推進事業”

地域のデジタル化をサポートする事業

- ・データを利活用して地域の課題を解決する事業
- ・関係人口の増加につながるオンラインによる交流事業
- ・デジタル化を普及するための人材育成や高齢者へのスマホ教室などの啓発活動 等

(3) チャレンジ提案型

初めての方々
おススメ!!

本事業に初めて取り組む事業者が対象です。

提案いただく内容については(1) 市民提案型や(2) 行政テーマ設定型と同様ですが、応募資格要件等を緩和して、より取組やすくしています。

※詳細は、「3. 応募資格」「10. 審査・選考方法」をご覧ください。

3. 応募資格

市内で社会貢献活動を行う、ボランティア団体、NPO 法人、自治振興会、町内会、企業等で次の要件を満たす団体。

<共通事項>

- (1) 組織の運営に関する規則(定款、規約、会則等)を有していること
 - (2) 事業の連絡責任者が特定され、かつ事業の成果報告ができること
 - (3) 宗教活動、政治活動等を目的とした団体でないこと
 - (4) 暴力団、又は暴力団員の統制下にある団体でないこと
- ※または、市長が特に必要と認めるもの

<市民提案型・行政テーマ設定型>

- (5) 予算・決算を適正に行っていること
- (6) 5人以上で組織していること
- (7) 原則として、前年度に団体として活動実績を有すること

<チャレンジ提案型>

- (8) 予算・決算を適正に行っていること又はそのための体制が整っていること
- (9) 3人以上で組織していること
- (10) 過去に本事業又は類する事業(他団体事業を含む)により助成を受けていないこと

4. 対象となる事業（いずれにも該当すること）

- (1) 黒部市総合振興計画のまちづくり方針に沿う事業
- (2) 公益的及び社会貢献的な事業であって、事業の提案団体と市が協働して取り組むことにより、地域課題又は社会的課題の解決が図られる事業
- (3) 市民満足度が高まり、具体的な効果や成果が期待できる事業
- (4) 創意工夫やアイデアがある新しい視点からの事業、又は既存事業の拡充が図られ、地域での活動の広がりが期待できる事業
- (5) 協働の役割分担が明確かつ妥当で、協働で実施することにより相乗効果が高まる事業
- (6) 提案団体が実施可能である事業
- (7) 提案団体の自立性及び継続性が見込める事業
- (8) 事業計画、予算等が適正である事業

5. 対象外となる事業（いずれかに該当する場合）

- (1) 営利を目的とするもの
- (2) 特定の個人及び団体が利益を受けるもの
- (3) 政治、宗教及び選挙活動に関するもの
- (4) 学術的な研究に関するもの
- (5) 事業の実施を伴わない調査に関するもの
- (6) 交流行事等の住民の親睦に関するもの
- (7) 当該事業について他から助成を受け、又は助成を受けることになっているもの
- (8) 過去に協働事業として採択実施されたもの（市民活動団体又は対象地域が同一の場合に限る。）
- (9) 公序良俗に反するもの

※既存事業を拡充しようとする場合は、従前の事業成果と比べて、どのような新しい効果が期待できるのかを明確にしてください

※企業・団体の場合は、「営利を目的とするもの」に該当しないことを明確にしてください。また、自らの営む事業とは明確に切り離してください。

6. 補助金額

事業名	対象経費に対する補助率 (千円未満切捨て)	補助限度額
行政テーマ設定型	5分の5に相当する額	30万円
市民提案型	5分の4に相当する額	30万円
チャレンジ提案型	5分の4に相当する額	10万円

対象経費は実施する事業に直接要する経費とし、実施団体の人件費、維持運営に係る経費、交付決定前に支出した経費や懇親を目的とした食糧費等は対象としません。

<対象となる経費(例)>

項目	内容
賃金	事業実施のために必要な人件費（実施団体の構成員の人件費を除く）
報償費	外部講師等への謝金
旅費	講師等の旅費、現地調査等に係る交通費等
消耗品費	資料、事務用品等の購入費
燃料費	事業実施のために必要な機材や車両の燃料代
食糧費	事業に参加した者に提供する飲み物代等（参加者1人につき200円まで）
印刷製本費	事業を広報するチラシやポスターの印刷製本費
通信運搬費	郵送料、宅配等、運搬用の経費
保険料	ボランティア保険、行事保険料等
手数料	事業実施のために実施団体が負担する手数料
使用料及び賃借料	会場使用料（団体事務所の賃借料除く）、車両・器具等の賃借料
原材料費	事業に直接使用する原材料
備品購入費	事業実施のために必要な機材や備品の購入費
その他経費	事業実施のために必要な上記以外のハード経費等

7. 事業の継続

事業は、原則として当該年度で終了するものとします。ただし、市民提案型においては、市と協議のうえ継続的な取組が妥当と認められるものは、3か年度を限度に事業の継続が可能です。

継続の場合の補助金額は、以下のとおりです。

事業名	年度	対象経費に対する補助率 (千円未満切捨て)	補助限度額
市民提案型	2か年目	5分の4に相当する額	20万円
	3か年目	5分の4に相当する額	15万円

8. 事業実施期間

令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

9. 補助金の支払い

補助金は、交付決定通知後に概算払いにより交付し、事業完了後に精算します。

10. 審査・選考方法

(1) 事前相談

書類提出前に企画情報課及び提案事業所管課との事前相談を行ってください。
提出にあたり、ヒアリングを実施し、事業内容や役割分担の確認を行います。

(2) 審査会（公開プレゼンテーション）

提案団体に公開でのプレゼンテーションによる事業提案をしていただきます。
審査、選考は、提出書類やプレゼンテーションの内容をもとに行います。

（※チャレンジ提案型については、提出書類による書類審査のみとなります。）

(3) 行政テーマ設定型に対する加点等

行政テーマ設定型に合致する事業は、審査において優先選考枠及び加点の対象となります。

11. 応募に必要な書類

応募する団体は、募集期間内に、次の書類を市役所企画情報課へ提出してください。
提出書類の各様式は、黒部市ホームページからダウンロードできます。

- (1) 黒部市公募提案型協働事業提案書（様式第1号）
- (2) 事業計画書（様式第2号）
- (3) 事業収支予算書（様式第3号）
- (4) 市民活動団体概要書（様式第4号）
- (5) 市民活動団体の規約、会則等
- (6) 市民活動団体構成員名簿
- (7) 市民活動団体の前年度活動報告及び収支決算書

12. スケジュール（☆前年度から募集開始時期を変更しております）

令和5年

- | | |
|-------|------------------|
| 2月～ | 募集開始 |
| 2月28日 | 事前相談受付期限 |
| 3月3日 | 申請期限 |
| 3月中旬 | 審査会（市民提案型・行政提案型） |
| 4月1日 | 交付決定通知 |

令和6年

- | | |
|-------|---|
| 3月末まで | 実績報告書提出期限（様式第7～9号、及び写真）
※事業終了後、速やかに提出してください。 |
|-------|---|

13. 事業の周知・PR

- (1) ご提案いただいた事業及び本事業を市民に広く PR するため、事業の内容等について市広報やホームページ等に掲載することがあります。(個人情報除く)
- (2) 実施事業で作成する、ポスター・チラシ・パンフレット等には、可能な限り、「黒部市公募提案型協働事業」による事業である旨を明示してください。
また、看板、のぼり旗、ジャンパー、その他備品等の作成においても、可能な限り、「黒部市公募提案型協働事業」を活用した旨の名入れをしてください。

【例】・この事業は「黒部市公募提案型協働事業」を活用しています

・「黒部市公募提案型協働事業」助成事業 等

- (3) 事業実施時に新聞社やテレビ局（みらーれ TV 含む）などの取材を受ける場合は、可能な限り、「黒部市公募提案型協働事業」による事業である旨を伝えてください。
- (4) 実施事業の PR・取材については、各新聞社・テレビ局（みらーれ TV 含む）などに情報を提供することが可能です。事前に企画情報課にご相談ください。

※資料提供用のフォーマットがあります。作成の上、下記の期日までにご相談ください。

- ・事業の事前 PR … 放送、掲載希望日の 1 か月前まで
- ・事業実施日の取材 … 実施日の 10 日前まで

※ただし、情報提供いただいた事業について、各媒体において確実に取り上げられることを保証するものではありませんので（取材の有無も含め）、ご了承ください。

～ご提案いただいた事業及び本事業の周知に積極的にご協力ください～

～応募をお考えの団体は、お気軽にご相談ください～

<お問い合わせ／書類等提出先>









黒部市 総務管理部 企画情報課（市役所3階）

〒938-8555 黒部市三日市 1301

《電話》0765-54-2115 《FAX》0765-54-4461

《E-mail》kikakujo@city.kurobe.lg.jp 《HP》<https://www.city.kurobe.toyama.jp/>

<参考> 令和4年度 採択事業

団体	分類	事業名	内容
阿古屋野いいところ会 	市民提案型 (継続: 2/3年目)	活力創造・阿古屋野台地 	阿古屋野地区の休耕田を活用した体験型農業による蕎麦づくりや陶芸体験、自然遊歩道を整備した里山散策など市民参加の体験型プログラムを実施
豊かな暮らし探検隊@黒部 	市民提案型 (継続: 2/3年目)	冬の黒部の魅力を体験するスノーシューアクティフ 	黒部の豊かな自然・地形を活かし、冬の黒部の楽しみ方や魅力を創出するスノーシュー体験を実施。
東布施自治振興会 	市民提案型 (継続: 1/3年目)	東布施新公民館で広げよう交流の輪“2022” 	昨年開催した「東布施みらい会議」において提案された新公民館を拠点に地域が元気になるイベントや研修会を実施。
荻生まち歩きの会 	市民提案型 (継続: 1/3年目)	水と緑が豊かな荻生を歩こう！ボランティアガイド育成事業 	荻生地区のまち歩きのボランティアガイドを育成するとともに、地区内の史跡の案内看板の設置を3年かけて行う。

団体	分類	事業名	内容
石田自治振興会	市民提案型	「いのちのバトン」事業	石田地区の75歳以上の高齢者がいる世帯を対象に緊急対応情報を記載する「いのちのバトン」を製作し、配布を行う。
IKUJIMAMAほっとステーション	市民提案型	地域で育むママと子どものすくすくにこにこ事業	子育て中のママと子どもを対象に、毎月1回開催するいくステ会やピアノコンサート、防災講座などを実施。
結生の家	市民提案型	親子の豊かな心を育む学びと対話事業	発達障がい・グレーゾーンのお子さんとその保護者を対象に講演会、親子運動教室を開催。毎月オンラインでの対話の場を提供



Ⅲ. 記 載 例

記 載 例

様式第1号（第4条関係）

年 月 日

黒部市長 あて

申請者 団体名 ○○○○の会
 代表者氏名 黒部 太郎
 住 所 黒部市三日市○番○号
 （連絡者氏名 山川 海男 ）
 （電話番号 ○○-×××× ）

黒部市公募提案型協働事業提案書

次のとおり、令和5年度黒部市公募提案型協働事業の提案をします。

事業種別	1. 市民提案型事業 2. 行政テーマ設定型事業 3. チャレンジ提案型事業
まちづくり方針 事業テーマ	③都市基盤の充実した住みやすいまちづくり
事業の名称	△△駅周辺のおもてなしフラワー&美化ピカ活動
補助金の交付申請額	300,000円
事業費	375,000円 ※予算書の合計金額を記入してください。
事業の目的	別添事業計画書のとおり
事業の内容	別添事業計画書のとおり
添付書類	(1) 事業計画書（様式第2号） (2) 事業収支予算書（様式第3号） (3) 市民活動団体概要書（様式第4号） (4) 市民活動団体の規約、会則等 (5) 市民活動団体構成員名簿 (6) 市民活動団体の前年度活動報告及び収支決算書

※事業の名称は、事業内容がわかるようにつけてください。

黒部市公募提案型協働事業計画書

団体名	〇〇〇〇の会
-----	--------

事業の名称	△△駅周辺のおもてなしフラワー&美化ピカ活動
解決したい課題	<p>(解決したい地域課題又は社会的課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ △△駅周辺が華やかさに欠け、物寂しいこと ・ 地域に対する愛着や環境美化への意識が薄れてきていること
事業の目的	<p>(目的)</p> <p>観光客等の利用が多い△△駅周辺にフラワープランターを置き、きれいな花で賑わい創出を図るとともに、親子や地元住民で花を植え、駅周辺の清掃を行うことで、住民が美しいまちづくりの意識をもち、まちの環境美化につなげることを目的とする。</p>
事業内容	<p>(対象：どこで、だれに等)</p> <p>場所 △△駅周辺</p> <p>対象者 市内に在住の親子で、本活動に興味のある方。 〇〇地区住民や学生等にも参加募集を行う。</p>
	<p>(手法：いつ、どのように、何を等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月と10月に、プランター等への花植付と駅周辺の清掃を実施。 ・ 参加者にはおもてなしメッセージを書いてもらい、プランターへ取り付ける。
	<p>(目標：目的とする結果、数値等)</p> <p>目標参加人数 200人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業参加者や地元住民に環境美化意識やおもてなし意識が生じる。 ・ 幅広い年代の地域住民の参加により、世代間の交流や地域コミュニティの醸成につながる。
協働における役割分担	<p>(提案団体が担う役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の運営、運営会議の実施 ・ 参加者の受付取りまとめ、参加者への連絡 ・ 花苗、プランター等の購入
	<p>(市が担う役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報の協力 ・ 情報提供等団体へのサポート

事業期間	令和5年 4月 ○日 ～ 令和5年 11月 ○日		
	月	内 容	詳 細
事業スケジュール (複数年事業の場合、各年度の工程を記載してください。)	4月	市との調整 事業のPR 募集締切 備品等購入 運営会議 イベント実施①	プランター等の配置場所の調整 参加者募集開始 参加者募集締切 花苗等備品の購入 運営方法等確認 プランターに花苗植付、おもてなしメッセージ作成、駅周辺の清掃
	9月	運営会議 事業のPR 募集締切 備品等購入	イベントの反省、2回目の内容確認 参加者募集 参加者募集締切 花苗等備品の購入
	10月	イベント実施②	プランターに花苗植付、おもてなしメッセージ作成、駅周辺の清掃
	11月	反省会	事業の反省点等のまとめ 事業報告
協働事業の効果 (単独で行うことに比べ、市と協働することにより、どのような効果が期待できるのか、また、提案団体と市にとって、どのようなメリットがあるのかを記載してください。)	<p>協働事業を行うことにより、まちの環境美化への意識や、△△駅を利用する観光客等に対する市民のおもてなし意識を高めることができる。</p> <p>△△駅周辺の利用やプランター等の設置は、団体単独での交渉では、困難が予想され、市との協働事業であれば、信頼性が確保される。また、単独で行うより、大規模なイベントができるので、より大きな効果が期待できる。</p>		
今後の展開 (当該年度の終了以降に、提案事業をどのように展開していくのか、また、提案した事業を含めて、団体等の活動をどのように展開していくのかを具体的に記載してください。)	<p>今後も清掃活動を定期的に行っていくとともに、△△駅周辺地域をメインとして、できるところから花を植えるなど、美しく気持ちのよいまちづくりを行っていく。</p> <p>さらに今後は、自分たちの地域は自分たちでもっとよくしていこうという意識が高まるようなイベントを企画、実施していきたい。</p>		
事前相談確認欄	提案事業担当課：○○○○課		年 月 日 確認
	協働事業担当課：企画情報課		年 月 日 確認

様式第3号（第4条関係）

黒部市公募提案型協働事業収支予算書

団体名	〇〇〇〇の会
-----	--------

(収入)

区 分	予算額 (円)	説 明
自己資金	75,000	
黒部市協働事業補助金	300,000	(対象経費の 4/5、千円未満切捨て)
合 計	375,000	

(支出)

区 分	予算額 (円)	説 明
報償費	20,000	講師謝礼 @10,000円×2回=20,000円
消耗品費	44,000	プランター @500円×40個=20,000円 スコップ @200円×40個=8,000円 軍手 @300円×16ダース=4,800円 ビニール袋 @7円×200枚=1,400円 ごみ袋 @180円×10セット=1,800円 マジック @2,000円×3セット=6,000円 消耗品事務費 2,000円
食糧費	24,000	イベント参加者用飲み物 @120円×100個×2回=24,000円
印刷製本費	125,000	広報チラシ @5円×5,000部×2回=50,000円 メッセージ記入ボード @750円×100枚=75,000円
保険料	4,000	イベント保険 @2,000円×2回=4,000円
原材料費	158,000	花苗購入費 @150円×300個×2回=90,000円 用土 @1,200円×40袋=48,000円 鉢底石 @500円×40袋=20,000円
合 計	375,000	

市民活動団体概要書

（ふりがな） 団体の名称	〇〇〇〇の会
所在地	〒938-×××× 黒部市三日市〇番〇号
（ふりがな） 代表者	代表 黒部 太郎
連絡先 ※日常的に連絡の取れる連絡先を記載してください。	連絡者氏名 山川 海男 住所 〒 938-×××× 黒部市△△××番地 電話 0765-〇〇-△△△△ FAX 0765-〇〇-△△ ×× E-mail
活動開始年月日	〇〇年××月△△日
会員数	××人
団体の目的	定款等に掲げ、公開している団体の目的を記載してください。
主な活動	主な活動実績を記載してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇地区の清掃活動（月1回） ・△△公園花壇の整備、除草（年2回程度） ・ ・
主な活動地域	〇〇地区
これまでに受けた助成金又は委託の実績	